



篠田 大樹



前川 未来



大石 航平



松川 友哉



加藤 真由美



小幡 厚子



望月 ひとみ

◆「おきよめの神の物語」東京公演及びPR活動
 8月26日27日と東京大田区にある「和の杜スタジオおめでたい」にて天龍村をモデルにした楽曲「おきよめの神の物語」のプロの演奏者さんによる演奏会が行われ、公演のお手伝いとPR活動(特産品の販売など)を行って来ました。第1回目という事もあり、わざわざ足を運んでくださった方や海外からのお客様もいらして、大好評・大絶賛でした。この公演を通じて天龍村を知って頂く機会が出来て本当に良かったです。今後は全国各地、村でも開催できたらと思っています。

◆CM大賞 撮影
 9月の初めにくりこぼし(坂部)にて、ドローン撮影を行い、今年のCMは「生きる力をつなぐ村」というテーマで応募しました。出来上がったCMは皆さんにも観て頂けるように段取りしていきたいと思います。楽しみにお待ちください。

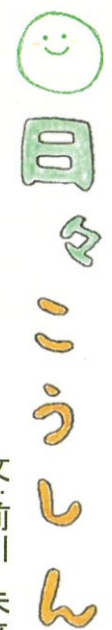
◆郷土食を学び味わおう②
 9月10日に2回目「ていぎなす・梅肉煮」の会を左閑辺屋にて行いました。梅肉煮は梅効果でめちやくちや柔らかく、ていぎなす料理は7品も教えて頂き、天龍村ならではの御膳になりました。

次回は10月22日「五平餅・豚汁」の会を南中集会所で行いますので参加してみてください。

朝晩に涼しさを感ずるようになり、一時期のことを思うと随分過ごしやすくなったような気がします。空の色も秋らしくなり、トンボがたくさん飛んでいたりと、ところどころでようやく秋の気配を感じるようになりました。

『ふるさとCM大賞NAGANO』に今年も天龍村の作品を応募するため、七月〜九月の半ばにかけてCMを制作してきました。今回は200名を超える方々に出演いただき、たくさん協力をお願いできました。おかげさまで「天龍村」のパワーを改めて伝えられるような作品を作ることができました。皆さん本当にありがとうございます。出来上がったものはまた何かしらの方法で皆さんに観ていただきたいと思いますので、完成作品のお披露目は今しばらく、楽しみにお待ちください。

文:前川 未来



◆「おきよめの神の物語」東京公演及びPR活動
 8月26日27日と東京大田区にある「和の杜スタジオおめでたい」にて天龍村をモデルにした楽曲「おきよめの神の物語」のプロの演奏者さんによる演奏会が行われ、公演のお手伝いとPR活動(特産品の販売など)を行って来ました。第1回目という事もあり、わざわざ足を運んでくださった方や海外からのお客様もいらして、大好評・大絶賛でした。この公演を通じて天龍村を知って頂く機会が出来て本当に良かったです。今後は全国各地、村でも開催できたらと思っています。



◆CM大賞 撮影
 9月の初めにくりこぼし(坂部)にて、ドローン撮影を行い、今年のCMは「生きる力をつなぐ村」というテーマで応募しました。出来上がったCMは皆さんにも観て頂けるように段取りしていきたいと思います。楽しみにお待ちください。

◆郷土食を学び味わおう②
 9月10日に2回目「ていぎなす・梅肉煮」の会を左閑辺屋にて行いました。梅肉煮は梅効果でめちやくちや柔らかく、ていぎなす料理は7品も教えて頂き、天龍村ならではの御膳になりました。

次回は10月22日「五平餅・豚汁」の会を南中集会所で行いますので参加してみてください。

朝晩に涼しさを感ずるようになり、一時期のことを思うと随分過ごしやすくなったような気がします。空の色も秋らしくなり、トンボがたくさん飛んでいたりと、ところどころでようやく秋の気配を感じるようになりました。

『ふるさとCM大賞NAGANO』に今年も天龍村の作品を応募するため、七月〜九月の半ばにかけてCMを制作してきました。今回は200名を超える方々に出演いただき、たくさん協力をお願いできました。おかげさまで「天龍村」のパワーを改めて伝えられるような作品を作ることができました。皆さん本当にありがとうございます。出来上がったものはまた何かしらの方法で皆さんに観ていただきたいと思いますので、完成作品のお披露目は今しばらく、楽しみにお待ちください。

文:前川 未来



天龍村きりんちゃん月記 小幡厚子(季輪)

コソツと退治してきた、梅林一面に蔓延っていた特定外来生物「オオハングソウ」もあと一息で地上部の駆除の終わるところまでこぎ着けました。オオハングソウが消えて、やっと姿を現した梅の木ですが、何年か放置されていた様子で傷んでいますが、今年の冬に剪定をして、梅園として整備して、今後は梅の実を活用していきたいと考えています。

朝晩カメムシ退治に勤んでいたビオトープ田んぼも実りの季節を迎え、今月末から稲刈りを行っていく予定です。

東京に住んでいた時にはお米も野菜もお店で買うのが当たり前で、自身でお米を植えて収穫する事ができるなんて全く想像もしていなかったことなので、主食を自分で作れる(私がやるのは苗を育てて植えるだけで、後は地球の素晴らしい環境がお米を育ててくれるわけですが)この感動と安心感を都市部に住んでいる人たちに是非体験して欲しいと思います。

カフェの看板メニューの「ブルーベリーソースたっぷりがけアイス」も近隣の道の駅にポスターを貼って頂いたお陰もあり、温泉のお客様だけでなく、カフェを目指してご来店くださるお客様が増えて、大変うれしく思っています。

「この辺はブルーベリーの産地なの?」とお客様から聞かれるようになり、ここに来れば美味しいブルーベリーが手に入るという印象をお客様に定着させて行きながら、ブラックベリーやラズベリーなど流通させにくいベリー類の種類を増やして、差別化を図りながら、移住のハードルの一つである、収入の小さな柱を作っていけるよう考えながら引き続き活動して参ります。



宿敵オオハングソウ



駆除が終わりました!



頭を垂れる稲穂かな



まつかわの活動

「八月中旬〜九月中旬」

松川友哉

●和知野川キャンプ場
 ・夏の状況・売上・来場者ともに昨年を上回る結果となりました。コテージ宿泊が増加しましたが、キャンプ宿泊が減少しました。九月以降のキャンプサイトの予約は増加傾向のため、減少は猛暑の影響が大きいと感じています。ワチカフェは初めての夏営業でした。村の方にも多数お越しいただきありがとうございました。売店も相乗効果で売上も増加しました。村の物産の信州サーモン・ていぎなすの人気で帰りにお土産に購入してくださる方もいらして、微力ながら村の物産紹介に貢献できているのではと感じています。

7・8月 売上比較	2023年 売上	2022年 売上	2023年 来場者	2022年 来場者
総売上合計	270.1万	210.7万	—	—
キャンプ場 売上合計	192.9万	184万	2,209	2,177
キャンプ宿泊	95.7万	115.2万	851	942
コテージ宿泊	82万	62万	335	249
デイキャンプ	9.7万	3.1万	310	110
無料川遊び	0	0	886	986
温水シャワー	5.5万	3.7万	—	—
売店カフェ 売上合計	77.2万	26.7万	738	343
売店	34.7万	22.3万	—	—
カフェ	42.5万	4.4万	—	—

●釣りに二年ぶり二回目の溪流釣りに挑戦しました。それから、釣りの面白さにハマってしまいキャンプ場付近の沢に何度か入りイワナやアマゴを釣り上げることができました。もっと早くからハマっていれば...これから大切な趣味として深めていきたいと思えます。キャンプ場の目の前でアマゴが釣れたらなーと思いつつながら今年の漁協の放流をお手伝いできれば嬉しいですね。

■和知野川キャンプ場 営業中
 売店・毎週土曜日10時〜17時
 ワチカフェ・毎週土曜日13時〜17時
 モーニング・毎週日曜日7時〜10時
 ※天龍村生活支援商品券使えます!



キャンプ場のインスタグラム
 フォロワー1000人達成しました!
 最新情報はコチラからご確認



WACHINO.CAMP

